

NSC Database Library

NSCデータベース製品のご案内

当社では、既存の統計情報だけでなく、様々な推計手法を用いてオリジナルのマーケティング用データベースを作成しています。本シリーズでは、これら当社オリジナルデータベースのラインナップを紹介します。

中国データベース

中国国内の都市別(地級市レベル)時系列統計情報のデータベース化

近年、我が国の輸出市場として中国の位置づけは重要度を増し続けており、2000年時点では全輸出額の6.0%に過ぎなかった对中国輸出額シェアは、2009年現在では16.4%と10ポイント以上の伸びを示しています。この比率は西欧諸国全体への輸出額シェアを上回り、単独の輸出相手国として最も多い米国の18.4%に迫るものです。

日本統計センターでは、このような状況にある中国国内の地域別傾向を正確に把握するため、中国国内の都市別(地級市レベル)の時系列統計情報をデータベース化し、会員制により一般公開することとしました。

中国データベース公開の方法

次の3種の会員区分により公開します。各種データベースをダウンロードできるだけでなく、都市別にマーケット分析されたレポートや、GIS機能を用いて都市を抽出し、任意の情報を指定しマップ上の都市区画を色分けする等のサービスを提供いたします。

プレミアム会員

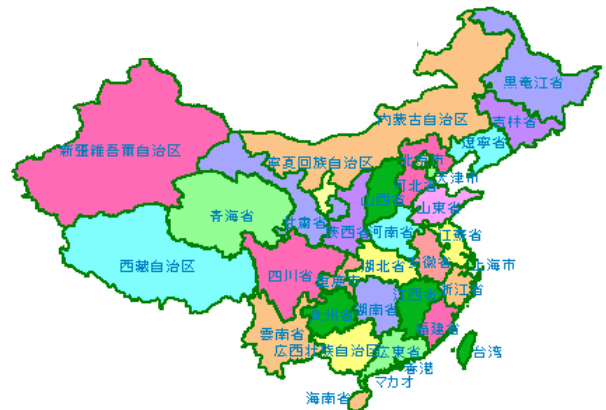
- ・各省・都市別の人口、GDP等基本データベースのダウンロード
- ・各種増加率、商業人口等加工データベースのダウンロード
- ・都市類型データベースのダウンロード
- ・当社独自推計データベースのダウンロード
- ・中国都市別マーケットレポートのダウンロード
- ・GIS機能を用いた都市の抽出・マッピングサービス

ダウンロード会員A

- ・各省・都市別の人口、GDP等基本データベースのダウンロード
- ・各種増加率、商業人口等加工データベースのダウンロード
- ・都市類型データベースのダウンロード
- ・当社独自推計データベースのダウンロード
- ・中国都市別マーケットレポートのダウンロード

ダウンロード会員B

- ・各省・都市別の人口、GDP等基本データベースのダウンロード
- ・各種増加率、商業人口等加工データベースのダウンロード
- ・都市類型データベースのダウンロード
- ・当社独自推計データベースのダウンロード



選択した省・都市のリスト出力

選択した省・都市のマップ出力

半径NKm圏の都市別マップ出力

中国データベースの概要

基本データベース

人口、従業員数、GDP、固定資産投資総額、小学校児童数～大学生数、劇場・映画館数、病床数、社会消費品販売額、性別年齢階級別推計人口、食品・衣類等費目別消費支出額、自動車・パソコン等耐久消費財保有量等の原指標です。

加工データベース

人口当たり●●、●●構成比、●●密度、●●増加率といった一般的な加工指標に加え、特化係数、移出係数、商業人口、小売中心地性(顧客流入比率)等の指標を掲載しています。

また、中国の各都市を複数の指標をもとに類型化し、類似する指標によって同様に類型化した日本国内の都市との対比資料についてもあわせて提供します。

中国都市別マーケットレポート

中国各都市の経済水準を示す様々なデータを集計・評価し、当該都市が立地する地域内における相対的ポジショニングも含め、<評価レポート>の形式で提供します。

中国データベース(概要・活用事例)

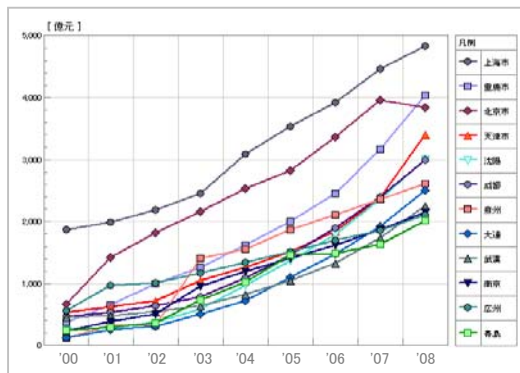
概要

中国データベースは、データベース内容、システム機能を随時拡張していきます。会員の方は、必要に応じて最新の情報をダウンロード、または当配信サイト上でマッピング機能を用いた資料作成を行うことができます。

固定資産投資額の推移

この図は、中国における2000年以降の都市別固定資産投資額推移(2008年時点で2000億元以上都市のみ)を示したものです。固定資産投資の拡大傾向は著しく、2008年時点では12都市が2000億元以上となっています。

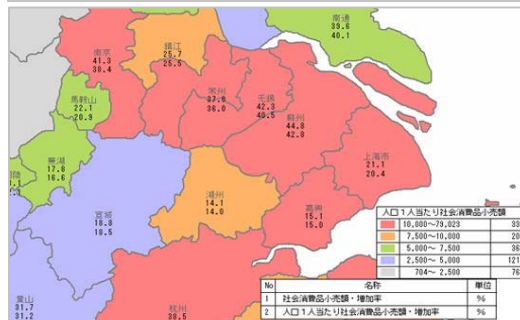
傾向としては、オリンピック需要が一息ついたと思われる北京市では伸びが止まっていますが、他の都市はいずれも急激に増加してきていることがわかります。



人口1人当たり社会消費品小売額とその推移

この図は、上海市周辺地域における人口1人当たり社会消費品小売額について、GISを用い各都市を塗り分けるとともに、前年からの増加率を数値により示したものです。

傾向としては、蘇州、無錫、常州、南京、杭州等の都市における伸びの大きいことがうかがえます。また、人口1人当たり社会消費品小売額はそれほど高くない南通で伸びの大きいことがわかります。

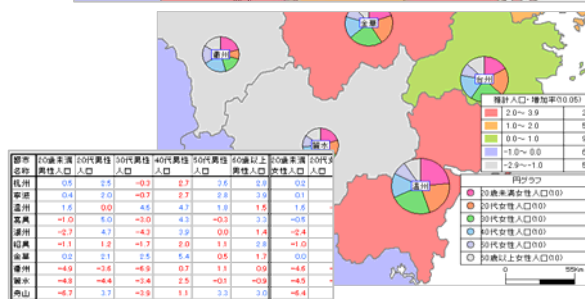


人口および性・年代別人口構成の推移(推計)

右図は、2010年を目標年次とした人口推移(2005年からの年平均増加率推計値)と、同目標年次における人口の年代別構成比を示したものです。

また、表中の値は、この期間の各都市における性・年代別年平均人口増加率(推計値)を示したものです。

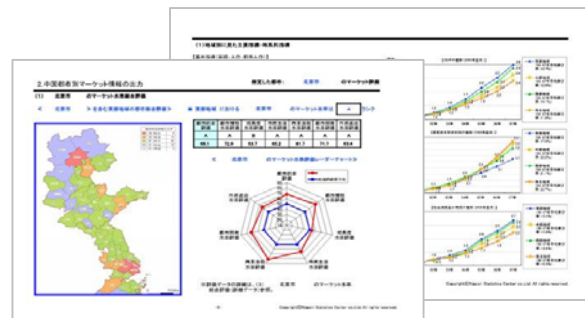
この地域では、温州、金華での人口伸び率が大きく、かつ30代までの比較的若い世代の多いことがうかがえます。傾向としては、2010年までの間に、両都市とも30代、40代人口を中心に増加することが予想されます。



中国都市別マーケットレポート

中国各都市のマーケットの現況、動向について、規模、成長度、市民生活、商業活動等の視点から評価したものです。

またあわせて、当該都市の立地する省または地域自体が、現在どのような水準にあり、どのような推移をしているのかといった、マクロ的な視点からの状況把握を行うことができます。



申込方法

当社ホームページよりお申し込みください。

会費(6ヶ月)

プレミアム会員 150,000円 ダウンロード会員A 100,000円 ダウンロード会員B 50,000円

※教育機関または教育機関に所属する教員・研究者の方は半額とさせていただきます。

お問い合わせ先

東京・大阪・北九州の各拠点、またはhomepage@nihon-toukei.co.jp

※複数アカウントをご希望等、特殊条件による利用をご希望のお客様は別途お問い合わせください。